



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月8日

上場会社名 兼房株式会社
 コード番号 5984 URL <http://www.kanefusa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 渡邊 将人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 鈴木 仁
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

TEL 0587-95-2821

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,767	△4.4	416	△18.3	326	△41.8	206	△49.6
2019年3月期第1四半期	4,989	8.6	510	35.8	560	40.2	410	42.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 286百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △17百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	14.89	—
2019年3月期第1四半期	29.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	28,457	23,506	82.6
2019年3月期	28,571	23,542	82.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 23,506百万円 2019年3月期 23,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	7.50	—	22.00	29.50
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	7.50	—	17.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,980	△1.4	740	△35.0	740	△38.4	550	△35.2	39.57
通期	20,260	0.3	1,650	△14.5	1,650	△14.9	1,160	△16.0	83.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1 社 (社名) カネフサベトナムCO., LTD. 、 除外 — 社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	14,310,000 株	2019年3月期	14,310,000 株
2020年3月期1Q	409,692 株	2019年3月期	409,692 株
2020年3月期1Q	13,900,308 株	2019年3月期1Q	13,900,309 株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9
3. 補足情報	11
(1) 販売の状況 (製品別売上高、国内・海外別売上高)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費や設備投資に減速感が見られるものの景気拡大基調は継続しています。欧州では就業者数が増加し個人消費は底堅く推移していますが、英国EU離脱問題の迷走が先行きの不透明感を深めています。中国では、米中貿易摩擦に起因する景気減速が見られ、その影響も受けるその他新興国も総じて成長率が鈍化しました。一方、わが国経済は、緩やかな回復基調は続いています。輸出や設備投資が伸び悩み、個人消費も力強さを欠いています。

このような状況の下、当社グループは、海外生産の増強、グローバル市場での販売拡大、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の開拓などを目指し、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開いたしました。国内における売上は、非住宅関連刃物が前年同期とほぼ横這いでしたが、住宅関連刃物は減少しました。一方、海外での売上も、欧州市場、中国市場向けなどが減少し、当第1四半期連結累計期間の売上高は47億6千7百万円（前年同期比4.4%減）となりました。

利益面につきましては、収益減少が大きく影響し、営業利益は4億1千6百万円（前年同期比18.3%減）となりました。経常利益は、為替差損1億2百万円を計上したことなどから3億2千6百万円（前年同期比41.8%減）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億6百万円（前年同期比49.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

国内向け、海外向けとも木工関連刃物などが減少したことから、売上高は39億5千1百万円（前年同期比3.6%減）となり、営業利益は2億5千1百万円（前年同期比13.9%減）となりました。

② インドネシア

自動車関連刃物などが増加したことから、売上高は7億3千6百万円（前年同期比3.3%増）となり、営業利益は7千1百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

③ 米国

木工関連刃物などが増加したことから、売上高は3億8千6百万円（前年同期比1.2%増）となり、営業利益は2千2百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

④ 欧州

自動車関連刃物および製紙関連刃物などが減少したことから、売上高は4億9千1百万円（前年同期比17.5%減）となり、営業利益は2千7百万円（前年同期比56.6%減）となりました。

⑤ 中国

自動車関連刃物および製紙関連刃物などが減少したことから、売上高は4億7千1百万円（前年同期比17.4%減）となり、営業利益は2千2百万円（前年同期比46.7%減）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期末における流動資産は140億5千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億円減少いたしました。これは主に現金及び預金が5億1百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は143億9千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億8千6百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が前連結会計年度末に比べ、9千1百万円減少したものの、有形固定資産が6億8千6百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、284億5千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千3百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期末における流動負債は43億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ5千5百万円減少いたしました。これは主に、流動負債その他が5億3千7百万円増加したものの、賞与引当金が2億8千万円減少し、未払法人税等が2億3千2百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は6億4千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千2百万円減少いたしました。これは主に退職給付に係る負債が3千1百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、49億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ7千7百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期末における純資産合計は235億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ3千6百万円減少いたしました。これは主に為替換算調整勘定が8千3百万円増加したものの、利益剰余金が1億1千6百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は82.6%（前連結会計年度末は82.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月13日「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,374,948	3,873,278
受取手形及び売掛金	4,267,823	4,110,698
電子記録債権	851,990	836,864
商品及び製品	1,765,480	1,896,594
仕掛品	992,270	1,050,051
原材料及び貯蔵品	1,870,355	1,855,417
その他	648,856	448,455
貸倒引当金	△12,130	△11,989
流動資産合計	14,759,594	14,059,369
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,049,773	4,126,566
機械装置及び運搬具(純額)	4,746,197	4,733,565
その他(純額)	3,137,667	3,760,290
有形固定資産合計	11,933,638	12,620,421
無形固定資産	879,947	871,171
投資その他の資産	998,142	906,846
固定資産合計	13,811,728	14,398,438
資産合計	28,571,322	28,457,808

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,177,654	2,097,969
未払法人税等	314,678	82,050
賞与引当金	404,375	124,188
その他	1,467,898	2,005,100
流動負債合計	4,364,606	4,309,308
固定負債		
退職給付に係る負債	328,572	297,397
その他	335,258	344,308
固定負債合計	663,830	641,706
負債合計	5,028,437	4,951,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	18,865,985	18,749,915
自己株式	△208,743	△208,743
株主資本合計	22,967,632	22,851,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	335,224	305,107
為替換算調整勘定	306,251	389,303
退職給付に係る調整累計額	△66,222	△39,179
その他の包括利益累計額合計	575,253	655,231
純資産合計	23,542,885	23,506,793
負債純資産合計	28,571,322	28,457,808

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	4,989,256	4,767,918
売上原価	3,261,018	3,097,647
売上総利益	1,728,238	1,670,270
販売費及び一般管理費	1,218,024	1,253,663
営業利益	510,213	416,606
営業外収益		
受取利息	2,150	5,823
受取配当金	4,800	9,496
為替差益	50,890	—
デリバティブ評価益	—	1,682
その他	8,494	6,385
営業外収益合計	66,336	23,389
営業外費用		
支払利息	—	228
売上割引	12,103	10,938
デリバティブ評価損	2,535	—
為替差損	—	102,224
その他	1,192	472
営業外費用合計	15,831	113,863
経常利益	560,718	326,131
特別利益		
固定資産売却益	1,984	287
投資有価証券売却益	—	1,218
特別利益合計	1,984	1,505
特別損失		
固定資産売却損	549	3,518
固定資産除却損	1,670	12,633
特別損失合計	2,219	16,151
税金等調整前四半期純利益	560,483	311,485
法人税等	150,012	104,512
四半期純利益	410,470	206,972
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	410,470	206,972

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	410,470	206,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,680	△30,117
為替換算調整勘定	△423,410	83,051
退職給付に係る調整額	17,074	27,043
その他の包括利益合計	△428,016	79,978
四半期包括利益	△17,545	286,950
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△17,545	286,950
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、重要性が増したため、カネフサベトナムCO., LTD. を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	2,973,033	553,538	380,901	595,912	282,099	4,785,484
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,127,203	159,470	718	—	288,560	1,575,953
計	4,100,236	713,008	381,620	595,912	570,660	6,361,438
セグメント利益	292,551	69,767	20,696	64,223	42,630	489,869

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	203,772	4,989,256	—	4,989,256
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	1,575,998	△1,575,998	—
計	203,817	6,565,255	△1,575,998	4,989,256
セグメント利益	23,860	513,730	△3,516	510,213

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、ブラジル及びメキシコの現地法人の事業活動等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3,516千円には、セグメント間取引消去32,831千円、棚卸資産の調整額△35,350千円、その他△997千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	2,886,669	546,210	386,018	491,727	240,811	4,551,438
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,064,335	189,988	—	—	230,399	1,484,724
計	3,951,004	736,199	386,018	491,727	471,211	6,036,162
セグメント利益	251,933	71,913	22,238	27,845	22,738	396,670

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	216,479	4,767,918	—	4,767,918
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	1,484,769	△1,484,769	—
計	216,524	6,252,687	△1,484,769	4,767,918
セグメント利益	△893	395,776	20,829	416,606

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、ブラジル、メキシコ及びベトナムの現地法人の事業活動等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額20,829千円には、セグメント間取引消去25,004千円、棚卸資産の調整額△546千円、その他△3,628千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

① 製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		前年同期比 (%)	2020年3月期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
平 刃 類	1,541	30.9	1,473	30.9	△4.4	5,980	29.5
精 密 刃 具 類	1,021	20.5	988	20.7	△3.2	4,350	21.5
丸 鋸 類	2,364	47.4	2,244	47.1	△5.1	9,700	47.9
商 品	61	1.2	60	1.3	△2.0	230	1.1
合 計	4,989	100.0	4,767	100.0	△4.4	20,260	100.0

② 国内・海外別売上高

(単位：百万円、%)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		前年同期比 (%)	2020年3月期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
国 内	2,583	51.8	2,530	53.1	△2.1	10,810	53.4
海 外	2,405	48.2	2,237	46.9	△7.0	9,450	46.6
ア ジ ア	1,167	23.4	1,111	23.3	△4.8	4,550	22.5
ア メ リ カ	564	11.3	543	11.4	△3.6	2,360	11.6
ヨ ー ロ ッ パ	643	12.9	551	11.6	△14.4	2,350	11.6
そ の 他	30	0.6	31	0.6	4.5	190	0.9
合 計	4,989	100.0	4,767	100.0	△4.4	20,260	100.0